

令和7年度 諫早市立上諫早小学校 学校評価アンケート 集計結果

公表資料1

4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:思わない 0:わからない (88%以上...◎ 88%割未満75%以上...空欄 75%未満...▲)

	No.	評価内容 ( )は児童へのアンケート	保護者	学校関係者	教職員	児童(4・5・6年生)
やさしく	1	子どもは、気持ちの良いあいさつや返事が進んで実践できている。(私は、気持ちのよいあいさつや返事をすることができる)	73.44 ▲	93.75 ◎	61.11 ▲	81.25
	2	学校は、いじめ問題の未然防止と早期発見・早期解決に適切に取り組んでいる。(私は、他の人が嫌がることをしたり、言ったりしないよう努力している)	73.33 ▲	91.67 ◎	87.50 ◎	81.43
	3	学校は、道徳授業等を通して、思いやりのある心や「豊かな人間性」の育成に努めている。(私は、誰にでも素直に「大丈夫?」「ありがとう」「ごめんなさい」を言える)	84.17	81.25	78.57	85.14
	4	学校は、学校での集団生活を通して、基本的な生活習慣が身に付くよう指導・実践を続けている。(私は、時間を守る、そうじをがんばる、トイレのスリッパを並べるなどができる)	84.48	83.33	81.94	77.03
	5	家庭は、家庭や地域での生活を通して、基本的な生活習慣が身に付くよう指導・実践を続けている。(私は、家の手伝いをがんばっている)	80.47	75.00	75.00	76.39
かしこく	6	子どもは、学校生活の中で、自分なりの「楽しみ」や「喜び」を見つけ出している。(私は、学校生活の中に、自分なりの「楽しみ」や「喜び」がある)	78.91	83.33	84.62	81.76
	7	学校は、「基礎学力を身に付ける学習指導」の工夫・実践に努めている。(私は、授業前に準備を整え、終わりのチャイムが鳴るまで、粘り強く授業に取り組んでいる)	84.17	83.33	88.33 ◎	78.38
	8	学校は、児童の特性に応じた個別指導など、学習支援の工夫・実践に努めている。(私は、友達や先生に尋ねたり、友だちと協力したりして、勉強を進めている)	81.48	81.25	85.00	82.64
	9	家庭は、子どもの家庭学習の習慣と基礎学力が定着するよう指導・支援を続けている。(私は、家庭学習の取組を続け、宿題をきちんと提出している)	79.03	75.00	72.22	83.11
	10	家庭は、子どもの学習準備に留意し、実態に応じて「忘れ物」がないように指導・支援に努めている。(私は、忘れ物をしないように、家で学習準備をしている)	79.69	87.50 ◎	72.50	74.32 ▲
たくましく	11	子どもは、外遊びや運動を通して、基本的な運動技能を身に付け、体力・運動能力を向上できるよう努めている。(私は、昼休み外で元気よく遊んだり、進んで体育科の学習に取り組んだりしている)	77.34	81.25	81.25	88.82 ◎
	12	学校は、交通安全など、子どもたちの安全確保について適切な指導や対応に丁寧に取り組んでいる。(私は、学校のルールや交通安全のきまりを守り、安全に生活している)	85.00	93.75 ◎	88.24 ◎	86.11
	13	学校は、給食時間の指導を通して、望ましい食習慣や作法が、正しく身に付くよう努めている。(私は、給食時間、好き嫌いをせず、時間内に食べることができるよう努力している)	82.41	83.33	78.57	84.87
	14	家庭は、早寝早起き朝ご飯など、規則正しい生活習慣が身に付くよう努めている。(私は、「早ね・早起き・朝ごはん」などの規則正しい生活ができている)	82.81	87.50 ◎	80.00	75.00
	15	家庭は、様々な「メディア」の利用について、家庭での約束・ルールを決め、望ましい習慣を定着させるための指導・実践を続けている。(私は、テレビやスマホ、ゲームについての、家庭のルールを守っている)	72.66 ▲	87.50 ◎	75.00	80.71
学校運営・地域連携	16	学校は、各種便利・安心メール・ホームページなどを活用して情報発信に努めている。(先生たちは、1日の予定や学習成果(私たちのがんばり)について、話したり、掲示したりしてくれる)	88.28 ◎	100.00 ◎	91.67 ◎	84.72
	17	学校は、子どもたちに対して、「丁寧な言葉遣い」や「適切な話し方」で、指導にあたっている。(先生たちは、私たちに、ていねいな言葉づかいで、わかりやすく話してくれる)	85.00	87.50 ◎	85.94	86.81
	18	学校は、来校した保護者に対し、礼儀正しく対応し、節度ある温かな態度で接している。(先生たちは、大人同士で話すとき、礼儀正しい言葉づかいで話している)	86.72	100.00 ◎	93.06 ◎	91.67 ◎
	19	学校は、保護者の相談に速やかに応じ、必要に応じて連絡を取り合い、子どもの教育のために「よりよい協働・連携体制」を築くよう努めている。(先生たちは、私(たち)の相談にすぐに対応してくれる。よくないことは注意してくれる)	83.06	75.00	93.33 ◎	87.86 ◎
	20	学校は、校内美化や施設管理、花いっぱい運動など、教育環境づくりに進んで取り組んでいる。(私は、上小の教室や廊下、体育館、運動場などは、きれいに整頓されていると思う)	80.65	87.50 ◎	82.35	83.33
やさしく 01~05			79.18	85.00	76.83	80.25
かしこく 06~10			80.65	82.08	80.53	80.04
たくましく 11~15			80.04	86.67	80.61	83.10
学校運営・地域連携 16~20			84.74	90.00 ◎	89.27 ◎	86.88
総計 01~20			81.15	85.94	81.81	82.57

ご意見

- ・ 育友会、育成会ともに活動内容が大きく変わろうとしていることに不安を感じます。子どもたちの夢ある育成を望みますが、学校も大変だと思います。お世話様です。
- ・ 電話の対応がやわらかくない(冷たい)と感じることがあります。(ぶっさらばうな対応は改善した方がよいと思います)。また、駐車場の駐車するところまで伸びている木の枝を切ってほしいです。車に当たります。⇒ 電話対応について全職員で共通理解しました、改善してまいります。本明駐車場の枝を切りました。駐車場に限らず気になることがあれば、いつでもご連絡ください。
- ・ 子どもたちに決めつけて注意することがあったり、適切な返答ではなかったりと納得しないことがあるようです。このようなことがないようにして頂きたいです。⇒ 子どもたちの考えを尊重する指導、子どもたちの心に届く指導を心がけて参ります。また、いじめ対策として、毎月の「いじめアンケート」をもとにした面談等これまでの取組の充実を図り、1人1人を大切にしたい指導を徹底します。
- ・ 学校評価アンケートの結果がどのように生かされているのかを何かでお知らせいただきたいと思う。⇒ おっしゃるように努めて参ります。
- ・ 子どもたちが自分から進んであいさつができるようになるとういことと思います。⇒ 学校では朝夕、始業就業の挨拶を改善します。
- ・ 今後ますます「メディア」利用についての問題点が増えてくると思います。学校だけでなく家庭の協力が必須となるので、保育園でも「メディア」利用について伝えていきます。⇒ 3学期改めて全学級で「GIGAワークブックながさき」を用いたメディアの学習を行います。
- ・ いつも登校を温かく見守っていただきありがとうございます。また、子どもの居場所について検討していただきありがとうございます。お陰様で毎日登校し、友達との交流の中で楽しい経験を積み重ねることができて、ずいぶん自信もつきました。子どもは大きく成長しています。今後ともよろしく願いいたします。⇒ 今後とも1人1人に寄り添えるよう努めてまいります。

	成果	課題・改善策
やさしく	<p>月1回の「気になることアンケート」を生かした児童との面談、支援内容に係るケース会議、職員間での支援方法の共通理解、心の相談員・スクールカウンセラー・外部機関を活用した相談や支援方法の改善などを行うことができた。</p> <p>給食・掃除・遊び、集会活動、学校行事で、異学年交流を仕組むことで他者を思いやる心の育成ができた。</p>	<p>気持ちのよい挨拶が習慣化するよう、日常の朝夕の挨拶、始業就業の挨拶の改善に3学期から取り組む。</p> <p>いじめ防止対策としての、児童の安心・安全への取組について徹底を図るとともに、保護者への丁寧な説明を行っていく。</p>
かしこく	<p>市教育委員会、大学教授招聘など、外部講師を招いての授業研修の機会を5回もつことで、ICTの活用、対話的な学びなどについて、教職員の授業力の向上を図ることができた。</p> <p>担任・副担任制を生かして、交換授業を行ったり、授業の見せ合い習慣を設定したりすることで、職員同士の学び合いが活発になり、授業力の向上を図ることができた。また、児童理解を深めることができた。</p>	<p>学習指導において、一部、教職員の支援・指導が子どもの心に届いていないと思われる。今後なお一層の「児童の心に届く指導・支援」について研修・有効な手だての情報共有を行う。また、家庭の困り感に寄り添った連携に努める。</p>
たくましく	<p>子どもたちは、元気よく体を動かし、なかよく遊ぶことができています。昼休みの運動場に特別支援教育補助員を配置することで、子どもたちの安心・安全の確保ができた。</p> <p>回答した4者とも交通安全に対する意識が高い。「自分の身は自分で守る」を子どもが意識している。</p> <p>今日的課題であるメディア講演会、性教育講演会を開催することができた。</p>	<p>メディア(ゲームやスマホの利用時間、利用している内容)について大人(保護者・教職員)は心配しているが、子どもは、危険性や成長へのデメリットに対する自覚が希薄である。また、家庭のルールが守れない子への対応が保護者の悩みとなっている場合もある。今後も、保護者向け、児童向けの学びの機会を設定していく。</p>
学校運営・地域連携	<p>どの項目も、落ちるところなく高い評価が出ている。各職員が情報発信を学校運営の大事な業務ととらえ実践できている。</p> <p>朝の随伴登校、校区内各所の見守りの旗の管理、交通安全教室の実施、のんこの祭り街踊りの練習・参加、学校施設の補修など、育友会や地域からの様々な協力が日常に根づいている。育友会や地域の皆様に、これからも快く協力していただけるよう、育てたい子ども像を共有できるよう、誠実な対応・連携を心がけていく。</p>	<p>午前中5時間授業の日課、教育活動の質の向上、校務支援システム活用などを通して、職員の事務処理・教材研究の時間確保に努めているが、十分時間を確保できないこともある。今後もなお一層、働きやすい職場環境づくりに務め、職員が教育活動を充実させるための時間、通信を作成する時間を確保できるようにしていく。</p> <p>「ご意見」で駐車場の枝の伐採について知らせていただき、すぐに対応した。いつでも気軽に連絡してもらえるよう各学期に1回程度を目安に「環境整備等で気になること」について広く尋ねるようにする。</p>